

## 水稻除草剤

# センメツ<sup>®</sup> Z200FG

ジメスルファゼット……………7.5%  
 ピラクロニル……………10.0%  
 プロピリスルフロソ……………4.5%

種類名/ジメスルファゼット・ピラクロニル・  
 プロピリスルフロソ粒剤

農林水産省登録/第24899号

毒性/普通物\*

有効年限/4年

包装/2kg×1

## 特 長

- ノビエ4葉期まで処理可能な高性能一発処理除草剤です。
- ホタルイ、クログワイ、オモダカ等の難防除雑草に対して高い効果と長い残効を示します。
- カヤツリグサ科雑草に高い効果を示す新規有効成分ジメスルファゼットを含有しています。
- FG剤は軽量かつ水面を自己拡散する新しい製剤です。
- 適切な水管理ができる圃場であれば、圃場の大小に関わらず畦畔から散布可能で、散布労力と時間の軽減に貢献します。
- 無人航空機(ドローン等)でも散布可能です。1キロ粒剤よりも軽く、短時間に散布が終了するためバッテリー消費を節約できます。

## 適用雑草と使用法

使用にあたっては必ずラベルを読んで下さい。

作物名	適用雑草名	使用時期	10a当り 使用量	総使用回数*	使用方法	被害防止方法 
移植 水稻	一年生雑草 多年生広葉雑草 アオミドロ・藻類に よる表層はく離	移植後3日～ ノビエ4葉期 但し、 移植後30日 まで	200g	本剤 1回 ジメスルファゼット剤 2回 ピラクロニル剤 2回 プロピリスルフロソ剤 2回	湛水散布、 湛水周縁散布 又は 無人航空機 散布	使用者 (調製・散布): 保護メガネ、 農業用マスク、 長ズボン、 長袖の作業着
直播 水稻	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミスガヤツリ ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類に よる表層はく離	稲1葉期～ ノビエ3.5葉期 但し、 収穫90日前 まで				

## 使用にあたって

### ■使用上の注意

- 使用量に合わせ秤量し、使いきってください。
- 本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの4葉期までに時期を失わないように使用してください。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にフレがあるので、必ず適期に使用するよう  
に注意してください。ホタルイ、ヘラオモダカ、ウリカワは4葉期まで、ミスガヤツリは草丈25 cm  
まで、ヒルムシロは発生盛期まで、セリは再生期まで、オモダカは矢じり葉2葉期まで、クログワイは  
草丈20cmまで、コウキヤガラは草丈35cmまで、シズイは草丈10cmまで、ナガエツリノゲイトウは  
再生始期、アオミドロ・藻類による表層はく離は発生前が本剤の散布適期です。
- 使用に当っては、水の出入りを止め5～6cmの湛水状態に保ってください。本剤散布後、少なくとも  
3～4日間は通常の湛水状態を保ち、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。
- 藻や浮き草が多発している水田では、拡散が不十分となり部分的な薬害や効果不足を生じることが  
あるので使用をさけてください。
- 浅植え、浮き苗が生じないように、代かき、均平作業および植え付けはていねいに行ってください。  
未熟有機物を施用した場合は、特にていねいに行ってください。

- 湛水周縁散布の場合は、周縁部に沿って移動しながら薬剤を投入してください。
- 除草効果が低下するおそれがあるので、著しい降雨が予想される場合には使用を控えてください。
- 本剤を無人航空機で散布する場合は「製品情報と注意事項」の見方、「空中散布、無人航空機（無人ヘリコプター等）散布・滴下に関する注意」をご参照ください。
- 空袋等は圃場などに放置せず、適切に処理してください。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意するほか、別途提供されている技術情報も参考にして使用してください。特に初めて使用する場合や異常気象の場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

#### ■薬害

- 軟弱な苗を移植した水田、極端な浅植えをした水田、極端な深水となった水田および砂質土で漏水の大きな水田(減水深2cm/日以上)では、薬害を生じるおそれがあるので使用しないでください。
- 直播水稻栽培では、稲の根が露出する条件では薬害を生じるおそれがあるので注意してください。
- 本剤は、その殺草特性から、いぐさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これらの作物の生育期に隣接田で使用する場合は、十分注意してください。
- いぐさ栽培予定の水田では使用しないでください。
- 本剤散布後の田面水を他作物に灌水しないでください。

#### ■生活環境動植物への注意

- 水産動植物（藻類）に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 無人航空機による散布で使用する場合は、飛散しないよう特に注意してください。
- 散布後は水管理に注意してください。
- 散布器具および容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

#### ■安全使用上の注意

-  重篤な眼の損傷の危険があります。
- 作業後は洗眼してください。
- 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗ってください。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外し、その後も洗浄を続けてください。直ちに医師の手当てを受けてください。

#### ■貯蔵上の注意

- 密封し、直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に保管してください。

本資料の記載内容は2024年11月6日現在の登録内容に基づいています。